

クレジットカード決済の安全性強化ツールを導入 ～不正検知ツール「Decision Manager」の本格利用を開始～

- ・ ご利用のお客様に、より安全なクレジットカード決済環境を実現
- ・ 不正利用の検知を向上し、セキュリティを強化
- ・ 国内外のキャッシュレスでのチケット購入をサポート

Peach Aviation 株式会社（以下:Peach、代表取締役 CEO:井上 慎一）は、公式ウェブサイトにおける航空券決済において、サイバーソース株式会社（以下:サイバーソース社、本社:東京都、代表取締役:安淵 聖司）が提供する不正検知ツール「Decision Manager(デシジョン・マネージャー)」の利用を本格的に開始したことを発表しました。

これにより、Peach が現在お客様に提供しているチケット購入チャネル(PC サイト、モバイルサイトを含むすべてのチャネル)において、クレジットカードによる不正取引を防ぎつつ、お客様が安心してチケットを購入できる環境を提供します。

Peachが販売している航空券の95%以上は、公式ウェブサイトからご購入いただいております。弊社では、クレジットカード決済に関して、従来からセキュリティを強化しており、システムにおけるカード情報の非保持化や本人認証などを実施し、お客様との安全な取引を実施しております。

この度不正取引検知ツールである「Decision Manager」を新たに導入したことで、お客様にとってフリクションのないスムーズで、シームレスな決済を実現するとともに、さらにセキュリティ面の強化を推進しております。

お客様が安心してチケットをご購入いただける環境を整えることで、国内外の旅行需要をさらに促進するとともに、日本政府が推進するキャッシュレス化の実現に貢献してまいります。

サイバーソース社について

サイバーソース社は決済全般をサポートするVisa Inc.の完全子会社であるCyberSource Corporationが100%出資する日本法人です。

サイバーソース社URL:<https://www.cybersource.com/ja-JP/about/>

Peach について(www.flypeach.com)

Peach は、2012年3月に関西空港を拠点として運航を開始しました。現在では関西空港に加え、新千歳空港、仙台空港、那覇空港を拠点空港とし、23機の機材で、国内線16路線と国際線15路線に就航しています。1日あたりの運航便数は約100便で、毎日13,000人以上のお客様にご利用いただいております。Peach は成田空港を拠点空港とするバニラエアと2019年度末を目途に統合し、アジアのリーディングLCCを目指します。